



日本のまんなか
水と緑といで湯の街渋川市

令和元年9月第1回市長定例記者会見

- ・日時 令和元年9月2日（月）
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 創作こけし分野において「地域おこし協力隊員」を委嘱します（資料1）
- 2 2020年東京オリンピック・パラリンピックホストタウンの登録に伴い
交流を行います（資料2）
- 3 空き店舗活用開業支援事業を実施します（資料3）
- 4 渋川市成年後見サポートセンターを開設しました（資料4）

その他資料提供

- ・令和元年度伊香保まつりを開催します（資料5）
- ・第21回みゆきだそば祭りを開催します（資料6）

○次回開催予定 9月第2回市長定例記者会見

日時：令和元年9月9日（月）午後3時30分～

場所：本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
9月2日(月)	9:00	庁議	庁議室	秘書課
	13:00	定例記者会見	記者会見室	秘書課
	14:30	第26回夢二忌俳句大会並びに第22回夢二俳句大賞	ホテル天坊	秘書課
9月3日(火)	10:00	9月市議会定例会:開会、議案上程	市民ホール	議会事務局
	12:15	第7回市民ホールミニコンサート		財政課
9月4日(水)	10:00	9月市議会定例会:議案上程		議会事務局
9月5日(木)	10:00	総務市民常任委員会	第1委員会室	議会事務局
9月6日(金)	15:00	第5回日本のまんなか渋川・市長と語る会	庁議室	秘書課
9月7日(土)	8:00	群馬県総合防災訓練	富岡市北部運動公園 伊香保小学校 子持社会体育館 ますや	危機管理室
	8:40	伊香保小学校運動会		学校教育課
	9:00	はつらつスポーツ大会		スポーツ課
	10:00	渋川市手をつなぐ育成会 夏の交流懇親大会		地域包括ケア課
	13:00	北橋地区敬老大会	北橋公民館ホール	高齢者安心課
9月8日(日)	17:30	第14回群馬オペラ協会喜歌劇「白馬亭にて」	榛名湖	秘書課
	8:30	第74回佐藤次郎杯争奪ソフトテニス大会	渋川市総合公園 赤城公民館 子持ふれあい公園	スポーツ課
	9:00	赤城地区文化発表会		赤城公民館
	9:40	第13回しぶかわ環境まつり		環境課
9月9日(月)	14:00	美術館コンサート	美術館	美術館
	10:00 終了後	予算常任委員会 議会運営委員会	大会議室 第1委員会室	議会事務局 議会事務局
	14:00 15:30	第57回渋川広域圏内発明くふう展審査会 定例記者会見		商工振興課 秘書課

資料1

担当：総合政策部新政策課 課長 真下 彰文 電話0279-22-2401 内線2420

創作こけし分野において「地域おこし協力隊員」を 委嘱します

創作こけし分野の後継者育成及び魅力発信等に協力いただく「地域おこし協力隊員」を委嘱します。

1 概 要

人口減少、少子高齢化が進む本市において、市外の人材を積極的に確保し、定住・定着を図るとともに地域の活性化を促進するため、創作こけし分野において市として初となる「地域おこし協力隊員」を委嘱します（他分野含め3人目）。

2 委嘱状交付式

- (1) 開催日時 令和元年9月2日（月）午後1時から
（令和元年9月第1回市長定例記者会見中）
- (2) 開催場所 渋川市役所本庁舎2階 記者会見室
- (3) 内 容 ア 委嘱状交付
イ 激励
ウ 隊員による今後の抱負
エ 質疑応答

3 地域おこし協力隊員の紹介

- (1) 氏 名 大野 雄哉（おおの ゆうや）
- (2) 性 別 男
- (3) 年 齢 32歳
- (4) 出 身 地 東京都板橋区
- (5) 委嘱期間 令和元年9月2日から令和2年3月31日まで
（更新あり。最長で3年）
- (6) 志願理由 幼い頃よりものづくりに関心が強く、今回の募集をきっかけに、創作こけしの奥深さに興味を持った。伝統工芸の技術を身に付け、人を喜ばせる仕事がしたいことから志願した。
- (7) 雇用形態 渋川市が地域おこし協力隊として委嘱し、連携協定先である渋川こけし人形会（藤川工芸や田村工芸など）において活動します。
※渋川市と渋川こけし人形会は、創作こけし産業の後継者育成や展示会実施など関する連携協定を締結しています（令和元年7月1日締結）。

(8) 業務内容

- ・創作こけし製作に係る技術及び知識の習得
- ・創業に必要な知識の習得
- ・創作こけし産業関係者との交流及び連携
- ・インターネットを活用した創作こけしの魅力発信
- ・地域行事等への参加

参考

地域おこし協力隊とは

都市地域から過疎地域等の条件不利地域に住民票を移動し、生活の拠点を移した者を、地方公共団体が「地域おこし協力隊員」として委嘱。隊員は、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場製品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「地域協力活動」を行いながら、その地域への定住・定着を図る取組。

資料2

担当：スポーツ健康部スポーツ課 課長 石北 仁 電話0279-22-2241 内線2416

2020年東京オリンピック・パラリンピックホストタウン の登録に伴い交流を行います

渋川市は、2020年東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン登録申請を行い、8月30日に正式に登録されました。相手国はニュージーランドで、オリンピック・パラリンピックを機に、さまざまな交流を行う予定です。

1 趣 旨

渋川市では、2020年東京オリンピック・パラリンピックを契機として、大会参加国とスポーツ、文化、経済等を通じて交流し、地域の活性化等に活かすため、相手国との協議を経てホストタウンの登録申請を行った結果、正式に第15次登録されたことから、登録相手国との交流事業を行います。

2 登録相手国 ニュージーランド

3 ホストタウン交流

(1) 概要

ニュージーランドのファカタネ市と友好都市協定を締結しており、中学生派遣事業や訪問団派遣など20年以上にわたり交流を継続している。

このつながりを活かし、競技終了後にファカタネ市にゆかりのあるパラリンピアンを招いて講演会や競技体験会を実施する。

(2) 交流計画（予定）

①パラリンピアン選手との交流

- ・小学校等で講演会や体験型イベントの実施
- ・歓迎セレモニー等交流イベントの実施

②ニュージーランドとの交流

- ・渋川市に駐日ニュージーランド大使を招いての交流イベントの開催
- ・関係者歓迎会の開催
- ・市民へニュージーランドの文化や食を紹介するイベントの開催
- ・来訪者へ伊香保温泉やへそ踊りなど渋川市の情報をPRするイベントの開催
- ・パブリックビューイングの実施
- ・伊香保グリーン牧場で行われているシーブドッグショーとの連携交流

③日本人オリンピック・パラリンピアンとの交流

- ・オリンピック・パラリンピアンを小学校に招き、講演会や体験型イベント等の実施
- ・歓迎セレモニー等交流イベントの実施

④大会後も継続した交流を実施

4 登録の経過

- (1) ホストタウン第15次登録申請（令和元年7月30日）
- (2) ホストタウン第15次登録審査（令和元年8月）
- (3) ホストタウン第15次登録決定（令和元年8月30日）

総登録件数：375件、うち第15次登録件数：27件

5 県内のホストタウン登録状況（8月30日現在）

9市町村（カッコ内数字は登録国・地域数）※第15次登録は渋川市のみ
前橋市（5）、高崎市（2）、太田市（2）、沼田市（1）、渋川市（1）
富岡市（2）、甘楽町（1）、片品村（1）、川場村（1）

6 その他

- (1) 市民ホールにホストタウン登録のパネルを展示
- (2) ニュージーランドを相手国としてホストタウン登録している自治体

※ニュージーランドとのホストタウン登録状況（8月30日現在）

1次	2次	3次	4次
神奈川県厚木市 岡山県倉敷市 大分県別府市	滋賀県米原市 佐賀県 大分県	山形県酒田市 千葉県市原市 京都府京丹波町	石川県 大阪府箕面市 沖縄県
10次	13次	15次	
兵庫県神戸市	岡山県赤磐市	渋川市	計15自治体

資料3

担当：産業観光部商工振興課 課長 牧 伸治 電話0279-22-2596 内線4890

空き店舗活用開業支援事業を実施します

市内の空き店舗を活用し、新たに出店や開業する事業者に対し、空き店舗の改装費並びに新築及び改築費、空き店舗の賃借料の一部を10月1日から補助します。令和元年度の対象エリアは、「伊香保温泉石段街周辺」及び「敷島駅前周辺」です。

1 内 容

市内の空き店舗を活用し、新たに出店や開業する事業者に対し、空き店舗の改装費並びに新築及び改築費、空き店舗の賃借料の一部を10月1日から補助します。補助を行うことにより、市内の空き店舗の解消、商業の振興や活性化、にぎわいの創出を行っていきます。事業に伴う費用は、9月補正で対応します。

2 対象エリア 令和元年度の対象エリアは「伊香保温泉石段街周辺」及び「敷島駅前周辺」の2エリアとします。

3 エリア選定理由

- (1) 伊香保温泉街は、2020年国内最大規模の観光企画「群馬デスティネーションキャンペーン」及び「東京オリンピック・パラリンピック聖火リレー」の開催に伴い、本市の観光拠点である伊香保温泉石段街周辺の空き店舗を解消し、開業を支援することにより、伊香保温泉街の活性化、増加する観光客への一層のおもてなしを図るものです。
- (2) 敷島駅前周辺は、後継者不足等の理由により、空き店舗等が増加している現状を打開していくため、出店を促進し、赤城地区の拠点である敷島駅前周辺の再生を図るものです。

4 対象事業 伊香保温泉石段街周辺及び敷島駅周辺の空き店舗の改装並びに新築及び改築を行う小売業、飲食業、サービス業とします。

5 補助対象経費及び補助金額の概要

	補助対象経費	補助金額	限度額	補助対象期間
①	空き店舗の改装並びに新築及び改築費	補助対象経費の3分の2以内	100万円	事業開始初年度に1回のみ
②	店舗等賃借料(共益費を含む)	補助対象経費の2分の1以内	月額4万円以内	営業開始から3年目まで

※①について、市内に事業所を有する業者に工事を発注できること、また、年度内に工事が完了できることを条件とします。

※①について、建物所有者と出店者が異なる場合に②を補助します。

※②について、賃借料の補助対象期間は、営業を開始した日の属する月の翌日（月の初日に営業を開始した場合は当月）から起算します。また、敷金、礼金、駐車場使用料及び契約に関する諸経費は対象外とします。

※補助金を算出した額の合計額に1,000円未満の端数があるときは、当該端数を切り捨てます。

※営業を開始した日から起算して3年以内に閉店、閉業又は営業をやめた場合は、閉店期間分の補助金を返還してもらいます。

6 事業予算 事業全体の補助限度額は6,000,000円です。

中心地 | 渋川市赤城町敷島 付近



資料4

担当：福祉部高齢者安心課 課長 松下 恵子 電話0279-22-2257 内線1224

渋川市成年後見サポートセンターを開設しました

成年後見制度の利用の促進に関する施策を推進するために制定を進めている「渋川市成年後見制度の利用を促進するための条例」の施行に先だって、9月1日から渋川市成年後見サポートセンターを市役所内に開設しました。センターでは、相談支援、制度利用申立ての支援、普及啓発活動を行います。

1 目 的

本市では、少子高齢化の進展の中で、認知症高齢者や親亡き後の障害者などの増加により、今後、本人に代わり契約行為等を行う成年後見人等による支援のニーズが、ますます高まることが見込まれます。このことから、平成28年5月に施行された「成年後見制度の利用の促進に関する法律」を勘案し、成年後見制度の利用の促進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、9月1日から渋川市成年後見サポートセンターを開設しました。

成年後見サポートセンターでは、認知症高齢者や知的・精神障害者に関して、担当課を超えた連携により、サポートセンターで集約し支援を行います。これにより、現在本市で進めている、高齢者や障害者などの全ての人が住み慣れた地域で安心して住み続けられるための地域共生社会の実現に向けた地域共生型地域包括ケアシステムの構築の一層の推進を図ります。

2 主な事業内容

(1) 相談支援

本人や親族・関係機関（病院・福祉施設・障害者施設等）から成年後見制度に関する相談を受付けます。

(2) 申立手続きの支援

成年後見制度の利用が必要な市民に対して、手続きの説明や申立のお手伝いをします。

(3) 広報・普及啓発

成年後見制度に関する広報活動や講習会等の開催をとおして、市民や関係機関のみなさまに幅広く広報・普及啓発活動をおこないます。

※上記のほか、今後準備が整い次第、市民後見人の養成や親族後見人、市民後見人の活動支援を行います。

3 成年後見サポートセンター概要

所在地：渋川市石原80番地（渋川市役所高齢者安心課内）

サポートセンター専用ダイヤル：0279-25-7196（9月4日から使用開始）

開所時間：午前8時30分～午後5時15分

休業日：土・日・祝日及び年末年始

4 成年後見サポートセンター組織体制

所長(高齢者安心課長兼務) 1 人、担当職員 3 人名

5 成年後見制度に係る今後のスケジュール

令和元年 9 月 2 日 渋川市成年後見サポートセンターオープニング

令和元年 10 月 1 日 渋川市成年後見制度の利用を促進するための条例施行予定

令和 2 年 3 月 渋川市成年後見制度利用促進基本計画策定予定

6 その他

行政直営で成年後見サポートセンター等の権利擁護機関を設置するのは、県内では渋川市が初めてで、全国でも数例目となります。

担当：産業観光部観光課 主事 猪熊 寛之 電話0279-22-2873 内線4881

令和元年度伊香保まつりを開催します

1 概 要

伊香保まつりは、伊香保温泉のシンボルである石段街で行われ、伝統の「本御輿」や「樽みこし」が石段を竜のごとく勢いよく登るため、時には石段をころげ落ちるなど迫力があり、猛烈な祭りとして知られ今年で33回目を迎えます。

また、古くから文人墨客に愛された伊香保温泉は、明治の文豪「徳富蘆花」の代表作『不如帰』の舞台であり、蘆花終焉の地でもあることから、伊香保まつりは、徳富蘆花の命日9月18日の蘆花祭から、19日、20日の伊香保神社の例大祭まで、計3日間に渡って開催されています。

蘆花祭では、追悼式典や温泉の湯くみ式が行われ、蘆花の偉業や自然の恵みである温泉に感謝する行事となっています。

2 実施場所 伊香保温泉石段街

3 実施内容

(1) 9月18日(水) 蘆花祭

午後1時～蘆花追悼茶会(徳富蘆花記念文学館)

午後1時50分～蘆花追悼式(湯元蘆花公園)

午後2時20分～湯くみ式・湯くみ行列・分湯式(第二号源泉から丸本館前)

午後3時～4時30分 文学サロン(有料：350円、定員：先着80人)

講師：平野 啓一郎

演題：「読むことと書くこと～20年の創作の歩み～」

(2) 9月19日(木) 伊香保神社例大祭

午後1時～本神輿渡御(伊香保神社～町内)

午後1時45分～子ども山車巡行(町内)

午後6時～樽神輿(伊香保石段街)

午後7時～輪おどり(伊香保石段街)

午後7時30分～本神輿石段登り(19日のみ)

(3) 9月20日(金) 伊香保神社例大祭

午後0時30分～子ども山車巡行(町内)

午後5時30分～樽神輿(伊香保石段街)

午後7時30分～輪おどり(伊香保石段街)

4 主 催 伊香保まつり実行委員会 事務局 しぶかわ商工会伊香保支所 電話 0279-72-3588

資料6

担当：産業観光部農林課 主事 堀口 奈穂 電話0279-22-2593 内線4864

第21回みゆきだそば祭りを開催します

1 目 的

みゆきだそば祭りは、行幸田地域営農推進協議会そば祭り実行委員会（委員長 伊藤^{うねお}雄氏）が、行幸田南原そば畑において、生産者と消費者の交流を図り、地元産のそば粉を利用した「豊秋そば」のPRなど、地域農業の振興を目的に開催しているものです。

この事業は、平成11年度から開催されており、今年で第21回目となります。

2 内 容

そば畑で満開のそばの花を見ながら、来場者に「豊秋そば」の無料試食（1,000食）を楽しんでいただきます。その他、地元産野菜、生そばなど地元名産品の販売や、そば打ち実演等のイベントを開催します。

会場であるそば畑からは、赤城山や関東平野が一望できます。ぜひ、お立ち寄りいただき、その絶景もお楽しみください。

3 日 時 令和元年9月28日（土） ※雨天決行
午前10時40分から開会
試食そばは11時から配布開始。無くなり次第終了。

4 会 場 渋川市行幸田 南原そば畑（別添チラシを参照）

5 取組経過

渋川市行幸田地区では、昭和30年代頃までそばが栽培され、旧地名に由来する「豊秋そば」として生産が盛んでした。しかし40年代以降、養蚕の発展に伴いそば栽培は減少し、その後養蚕も衰退したため桑園の遊休農地化が進みました。地域農業に危機感をもった農業者が中心となり、平成10年「行幸田地域営農推進協議会」を設立し、将来の地域農業ビジョンを検討し、そこで「そばの生産振興で地域を活性化する」という目標を定めました。

平成11年からみゆきだそば祭りを開催。みゆきだそば工房で作る地粉100%の二八そばを1,000人に振る舞う、地域を代表するイベントとなっています。

6 主 催 行幸田地域営農推進協議会そば祭り実行委員会

7 後 援 渋川市・渋川地区農業指導センター・北群渋川農業協同組合

参考

●行幸田地域営農推進協議会

そばの栽培を行っている農事組合法人行幸田ファームの役員や、みゆきだそば工房代表、地元農家等により構成されています。

●みゆきだそば工房

平成14年に開店し、農事組合法人行幸田ファームが生産したそばを加工、調理し、提供している店舗です。

●行幸田地域の地域営農について

生産組織である農事組合法人行幸田ファームが存在していることに加えて、地域の女性や高齢者等の農業者が参加し、そば工房や直売所という農産物の販売拠点が確立したことにより、農産物の生産・販売・消費という体系がつけられました。

みゆきだ そば祭り

日時 令和元年**9月28日(土)**

午前**10時40分**開会

*そばが無くなり次第終了

会場 渋川市行幸田南原そば畑

(群馬県渋川市行幸田1503付近)

渋川市産の手打ちそばを
1,000名様に無料配布

渋川市産のそばや農産物の販売等も行います

★渋川市産の生そば等販売

〔 生そば：550円/1パック そば粉：1,000円/kg 〕

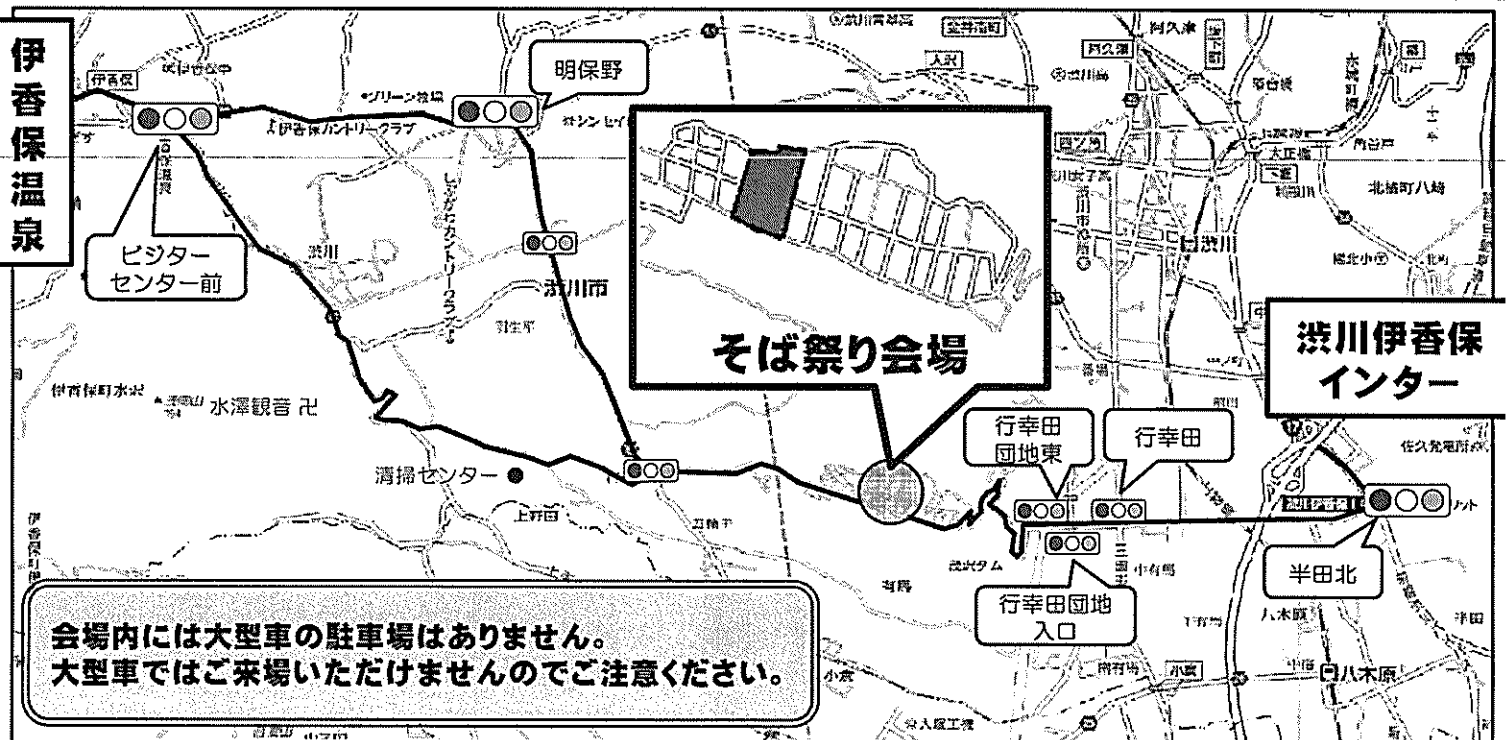
うどん粉：250円/500g

★手打ちそばの実演

★野菜や加工品などの農産物直売 ★地元名産品の販売

★AED実演講習 ★こども広場 (ボン菓子の配布等)

伊香保温泉



会場内には大型車の駐車場はありません。
大型車ではご来場いただけませんのでご注意ください。

渋川伊香保
インター

行幸田
団地東

行幸田

行幸田団地
入口

半田北

八木原

八木原

八木原

八木原

八木原

八木原

お問合せ JA北群渋川豊秋支所 Tel. 0279-23-2151 / 渋川市役所農林課 Tel. 0279-22-2593

主催 行幸田地域農業振興協議会 協賛 JA北群渋川、渋川市、渋川地区農業指導センター